

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部

Mail Magazine【建築研究本部かわらばん】VOL. 161 2022/12/27

このメールマガジンは、北海道立総合研究機構（道総研：どうそうけん）建築研究本部が、日頃の調査研究、普及業務などで携わっているニュースを中心に、毎月お送りしているものです。

□■
☆今月号のトピックス

■第11回くしろ安心住まいフェアで体験コーナーを開設します。

■研究紹介

「耐震計画見直しのための住宅・建築物の耐震化による被害軽減効果に関する研究」

■依頼試験制度の紹介（音響関係）

■お知らせ

□ホームページの更新情報

□■

■第11回くしろ安心住まいフェアで体験コーナーを開設します。

1月14日（土）に釧路市で開催される「第11回くしろ安心住まいフェア」で体験コーナーを開設します。内容は、発泡ポリスチレン製のブロックを用いてアーチ橋を組み立て、アーチ橋の仕組みを学ぶ、「アーチ橋チャレンジ」となります。ぜひ、北総研体験コーナーへお立寄りください。

○日 時：令和5年1月14日（土） 10:00～16:00

○開催場所：釧路市こども遊学館（釧路市幸町10丁目2番）

○内 容：アーチ橋チャレンジ（対象：幼児から小学生）

○入 場 料：無料

■研究紹介

「耐震計画見直しのための住宅・建築物の耐震化による被害軽減効果に関する研究」

地域研究部 防災システムG 竹内

（令和2～3年度 道受託研究）

日本各地で大規模地震が多発しており、北海道においても胆振東部地震が発生し、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震について近い将来の発生の切迫性が指摘されています。

本研究は道からの委託研究であり、道や市町村の耐震改修促進計画の見直しを支援することを目的として、住宅・建築物の耐震化の実態分析や耐震化による被害軽減効果の分析を行いました。

住宅倒壊によって閉じ込められた場合、厳冬期の寒冷下では低体温症が進み、救助可能な時間が非常に短くなります。また、沿岸域で地震に遭った場合、住宅被害や家具転倒による閉じ込めで、避難開始時間が遅くなり、津波に巻き込まれる恐れが高くなります。地震・津波から「命を守る」ため、基本となる住まいの耐震化や室内安全について見直しが重要であり、そのために耐震計画の目標達成に向けての努力が非常に大切です。

▼本研究の研究紹介資料については下記URLからご覧ください。

https://www.hro.or.jp/list/building/pdf/R3gaiyou/R3_poster08.pdf

///
■依頼試験制度の紹介（音響関係）

弊所では、防音試験室を有しており音響関係の各種試験を行えます。防音試験室はJIS A 1416に規定されているタイプⅡ試験室で、箱型の容積の異なる2室があり、その間に窓などの試験体を設置して音響透過損失の測定が行えます。

また、片方の室の天井を開口し木造床などを設置することにより床衝撃音遮断性能の試験が行えます。もう片方の室の天井は厚さ250mmのコンクリートスラブで、木質フローリ

ング材など床表面仕上材の軽量床衝撃音の低減量を測定することができます。

音響透過損失の試験はJNLAの認定を取得しており、試験結果にはJNLA標章がついた試験成績書を発行することができます。

音響関係の依頼試験は料金が規定されている音響透過損失試験のほか、ご要望に応じて試験内容を組み立てることもできます。

- ・音響透過損失試験：200,710円（試験体による）
- ・木質フローリング材の軽量床衝撃音低減量試験：6万円程度（1試験体、ご要望に応じて対応）

また、防音試験室は設備を貸し出すことができます。費用は、一日目25,220円、二日目以降4,430円です。

音響関係の試験につきましてご要望がございましたら、気軽にご相談ください。

▼依頼試験制度の詳細については下記URLをご覧ください。

http://www.hro.or.jp/list/building/bptc/h/irai_siken1.html

///
■お知らせ
□ホームページの更新情報

□2022年11月22日更新

メールマガジン「建築研究本部かわらばん」(vol. 160)を配信しました。

<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

■管理者からのお知らせ

2022年6月号 (VOL. 155) より、メルマガの配信方法が変更となりました。

登録内容の変更や配信停止または、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記URL内の「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを行ってください。

メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら

<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

購読申込は「新規登録」、変更・配信停止の場合は「メールマガジンの変更」を、クリックし、手続きを行ってください。

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

▼その他お問い合わせメールフォーム

メルマガに関するご質問やご意見等がございましたら、下記URL内のお問い合わせフォームに入力し、送信してください。

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_q

発行：(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部
<http://www.hro.or.jp/list/building/>

各種SNSで業務紹介しています！

<http://www.facebook.com/nrb.bdrd/>

<http://www.youtube.com/c/道総研建築研究本部チャンネル>